

Mechanism of soil improvement in mitigating liquefaction by vertical and horizontal reinforcing inclusion using scrap tire chips

アミザツハニ, アブチュラ

<https://doi.org/10.15017/1807004>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	Amizatulhani Abdullah(アミザツハニ アブヂュラ)		
論 文 名	Mechanism of soil improvement in mitigating liquefaction by vertical and horizontal reinforcing inclusion using scrap tire chips (廃タイヤチップを用いた水平および鉛直補強による液状化対策の地盤改良機構に関する研究)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 ハザリカ ヘマンタ
	副 査	九州大学	教授 濱田 秀則
	副 査	九州大学	教授 島岡 隆行

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、地盤の液状化防止対策として、岸壁の裏込めに鉛直排水材としてタイヤチップを使用する工法と住宅基礎の下に水平補強材としてタイヤチップ層を配置する工法による地盤改良効果を数値モデルにより評価したもので、その補強メカニズムを明らかにするとともに、基礎地盤の液状化防止効果を確認し、沈下および構造物の変位防止にこれらの工法が有効であることを明らかにしたものである。よって、本論文は防災と環境を両立させる地盤改良工法の設計・施工上、重要な知見を得たものとして、地盤工学上価値ある業績であると認める。